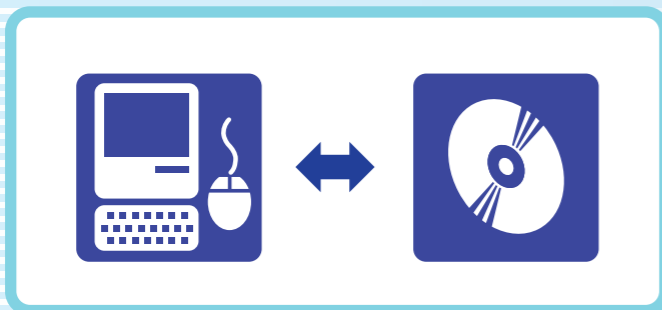


## 1. 始めに確認すること

購入したエディションと動作環境を確認します



動作環境をよくご確認の上、インストールしてください。  
CODESOFT には以下のエディションがありますが、実際に動作するのは  
ご購入いただいたライセンスの CODESOFT のみとなります。

エディション	動作環境
CODESOFT 2015 Enterprise	・ Windows Vista SP2、7 SP1、8 および 8.1、10 の各バージョン ※64bit 版は WOW64 で動作 ※Windows RT は除く ※サーバー OS は動作保証外 ※いずれの OS も日本語版のみ対応 ・ メモリ：2GB 以上を推奨 ・ ディスクの空き容量：1.5GB 以上 ・ .NET Framework 4 ・ IE7.0 SP1 以降
CODESOFT 2015 Runtime	
CODESOFT 2015 Win	
CODESOFT 2015 Pro for Lab	

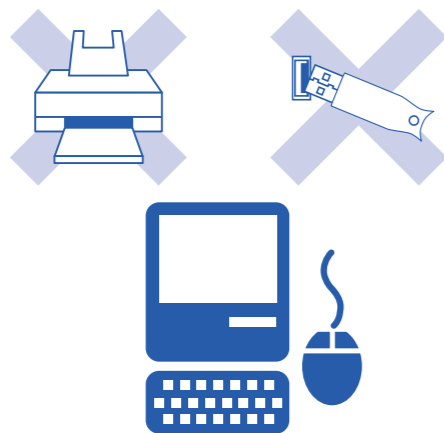
! 旧バージョンで作成したラベルを読み込むと、OS、プリンタードライバーの差異などによってレイアウトが変更され、修正が必要になる場合があります。

! システムにインストールされている旧バージョンの CODESOFT はアンインストールしてください。

! CODESOFT に関する最新情報は弊社 Web サイトに記載されています。

## 2. インストールの開始

まだ PC には何も接続しないでください



### 手順 1

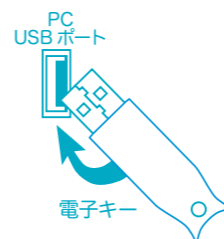
インストール CD 内の cdsetup.htm を  
エクスプローラ等から実行します。

### 手順 2

画面の指示に従って、CODESOFT をインストールします。  
途中で PC の再起動が必要になる場合があります。

### 手順 3

- ・ハードウェアキーの場合：同梱されているハードウェアキー（USB キー）を PC の USB ポートに挿入します。（LED が点灯し、デバイスの準備ができた旨のメッセージが表示されるまでお待ちください）
- ・ソフトウェアキーの場合：CODESOFT を起動して、ソフトウェアキーのアクティベーションを実行します。（同梱の「ソフトウェアキープロテクト」をお読みください）



### 手順 4

続いてプリンターを取り付けて、  
ドライバーをインストールしてください。  
（プリンターの説明書をご参照ください）

! インストールするには管理者権限が必要です。

# 注意事項

## CODESOFT 8以降では全てのデータを UNICODE として扱います

CODESOFT 6 シリーズの文字コードは、Shift JIS コードです。

それに対して、CODESOFT 8 以降では全てのデータを UTF-16LE UNICODE で扱います。

この変更によりバーコードデータも UNICODE 化されるため、互換性について注意が必要です。

### 互換性を維持するには

次の 2 通りの方法があります。

1. 明示的に Shift JIS 変換してコード化します (その 1)  
数式変数の unicodetoDBCS 関数を使用します。一旦フォーム変数などで入力データを受け取り、unicodetoDBCS 関数を使って Shift JIS 変換します。

① Var0 の値を Shift JIS 化する (数式変数 Formula0 を作成)  
unicodetoDBCS (Var0,"Japanese")

(第 2 引数に Shift JIS を意味する Japanese を与えます)

コードで使用できない記号 ("\" および "{") をエスケープします。

② ShiftJIS 変換したデータ内の "\" をエスケープする (数式変数 Formula1 を作成)  
ReplaceString(Formula0, "\", "\\")

③ さらに "{" をエスケープする (数式変数 Formula2 を作成)  
ReplaceString(Formula1, "{", "{{")

④ Formula2 を 2 次元コードで表現する

### 互換性を維持するには

2. 明示的に Shift JIS 変換してコード化します (その 2)  
QR コードのプロパティ画面のオプションで「エンコードモード」を「Convert to Code Page」とし、「コードページ」で「Japanese (Shift-JIS)」を指定します。